



紅の花

謹賀新年

山形県看護連盟 会長 伊藤 加代子

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

新年早々、心の痛むニュースが相次ぎました。被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。

平素より山形県看護連盟に対し、ご理解とご支援を賜り心よりお礼申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症が5類に移行した後も引き続き最前線で対応下さっている皆さまに、改めて敬意と感謝を申し上げます。

昨年度より、「看護職の処遇改善」に大きな変化がありました。2022年2月、地域でコロナ医療など一定の役割を担う医療機関に勤務する看護職員に収入の3%程度の引き上げ、そして2023年4月、国家公務員の医療職俸給表(三)の昇格基準の改正やキャリアアップに伴う処遇改善が施行されました。さらに、2024年2月に人材確保の観点から、介護職員と看護補助者一人当たり6000円の賃上げが決定しました。2月から5月にかけては国の補助金を支給し、その後は介護報酬や診療報酬にあてるといふもの。その介護報酬や診療報酬に関しても人件費にあたる本体部分を引き上げ、障害福祉サービスの報酬もプラス改定されます。これは、日本看護連盟・日本看護協会、都道府県看護連盟・都道府県看護協会、看護職代表議員や県選出国会議員との共働による成果といえます。

当連盟では、現参議院議員の石田まさひろ氏が次期参院選の組織内候補予定者に決定したことを受け、昨年11月19日に石田議員をお招きし「直接現場の声を届けよう!!」というテーマで看護管理者セミナーを開催、同日午後には青年部ポリナビワークショップを開催いたしました。どちらも盛会裏に終わることができたことを大変うれしく思っております。

今年は、組織代表候補予定者の後援会入会活動がメインになろうかと思います。併せて、従来から目標としておりました自律した支部活動も、ようやく成果が見えてきましたので、引き続き取り組んでまいります。

今年の干支は「甲辰(きのえたつ)」、2024年は「昨年まで努力してきたことが実を結んで成就する年」と言われております。どうか皆さま素晴らしい一年をお過ごしください。

被害に遭われた方に心を寄せて、みなさまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

C O N T E N T S

◆ 山形県看護連盟会長あいさつ.....1	◆ 処遇改善に関する要望書提出 4
◆ 新年のご挨拶 2・3	石田まさひろ議員来県
・ 日本看護連盟会長 高原 静子	◆ 第9回日本看護連盟北海道・東北ブロック看護管理者・看護教育者等政策セミナー... 5
・ 山形県看護協会会長 若月 裕子	支部研修紹介
・ 山形県看護推進議員連盟会長 洪間佳寿美	◆ 2023年度看護管理者セミナー 6
・ 衆議院議員 あべ 俊子	2023年度山形ポリナビワークショップ
・ 衆議院議員 たかがい恵美子	◆ 青年部だより 7
・ 参議院議員 石田まさひろ	◆ 今後の予定、会員募集、編集後記 8
・ 参議院議員 友納 りお	

新年のご挨拶

日本看護連盟 会長 高原 静子



新年のご挨拶を申し上げます。

辰年の幕開けと同時に、能登半島を襲った大規模災害。ここに亡くなられた方々のご冥福を祈り、被災された全ての方々に心からのお見舞いを申し上げます。また、被災地域で支援活動に尽力されている会員、看護職の皆さまに敬意を表します。

会員の皆様にはどんな抱負を胸に新しい年を迎えられたのでしょうか。

2024年は辰年です。諸説ありますが「たつ」は空想の生き物で陽気が動いて振動するので、活力旺盛になって大きく成長し、形が整う年だと言われているそうです。

今年は医療・介護・障害福祉分野のトリプル改定の年です。処遇改善、ICT、ロボットの導入等による職場環境の改善、人材の養成・確保・定着対策、医師の時間外労働時間の上限規制によるタスクシフト/シェア、第8次地域医療計画のスタート等々、目が離せません。

看護連盟は2024年も変わることなく、「現場の問題」を看護政策としてその実現に向け活動し、「看護連盟があってよかった」と存在意義が実感できる組織作り、活動を目指してまいります。

さて、2024年は時期不明ですが衆議院選挙の年になることでしょう。そして、組織内候補者予定者「石田まさひろ参議院議員」の後援会も発足いたしました。現在の4人の看護職国会議員が一人も欠けることなく活動していただけるよう皆で協力し合いましょう。

2024年辰年変化を捉え、 未来を拓く年に！

公益社団法人山形県看護協会 会長 若月 裕子



新年あけましておめでとうございます。

最初に、元日に発生しました能登半島地震により亡くなられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された多くの皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

さて、昨年5月8日より新型コロナウイルス感染症が5類となり、日常が戻りつつありますが、感染対策を行いながら多忙な業務に奮闘する日々が続いており、改めてすべての看護職の皆さまに敬意を表するとともに感謝申し上げます。

看護協会の使命は、「看護の質向上」、「看護職が働き続けられる環境づくり」、「看護領域の開発・展開」の3つとなっておりますが、その達成に向けた看護職が抱えるさまざまな問題の中には、政治的手段によってしか解決できないものがあります。そのため、看護職の代表を国政に送り、看護協会の目指す政策や意見を反映させ、解決していくことが必要であり、看護政策を推進するために看護連盟の活動はとても重要です。

今年も皆さんと共に、健康で充実した日々を過ごせることを祈念し、変化を捉え、未来を拓く1年としていきたいと思います。今年もどうぞよろしく願いいたします。

現場の声を政策に

山形県看護推進議員連盟 会長 洪間佳寿美



明けましておめでとうございます。看護連盟の皆様にはつつがなく佳き年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

看護職はじめ医療従事者の皆様の懸命な努力のお陰で新型コロナも5類感染症となり、日常を取り戻しつつあります。とはいえインフルエンザも含め、まだまだ注意が必要でありますし、もとより人間の営みの中では病傷は絶えず、看護の重要性は不変であります。

重要な看護職でありながら処遇改善が必要であり、県議会としても国に対し意見書を提出したところでもあります。今般の政府の総合経済対策に反映され、医療・介護にその予算が盛り込まれました。予算がついたものの、それが現場にあってはいるものなのか、引き続き注視していきます。

県議会の改選にあたり、看護推進議員連盟の会長職を伊藤重成県議会議員からバトンタッチしました。浅学非才ではありますが、伊藤重成先生の「現場の声を政策に」の精神を引き継ぎ、取り組んでいきますので、今後ともご指導のほど宜しくお願いします。

衆議院議員 あべ 俊子



謹んで新春のお喜びを申し上げます。

また、年初めの能登半島地震で被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。

少子高齢化で地方は厳しい状況です。次世代に送り継ぐ日本のための医療・介護の在り方、人材育成など多くの課題に取り組んでいく必要があります。地域事情は其々で、まさに人こそが街をつくり、人こそが雇用を支えています。世界情勢の変動、コロナ禍で拡大したDXなど多くの事柄が急速に変化しています。このような変化を看護業務の効率化、看護の専門性の向上、地域医療の推進につなぐ方法を常に考えています。

昨年12月には皆様のご支援のもと文部科学副大臣を拝命いたしました。子どもたちの心身を健やかに伸ばすことができる教育文部科学行政に全力で取り組んでまいります。時代は大きく動いていますが、いつの時も政策立案の基本となるのは現場の声です。人や社会を支える看護が、時勢に基づき、変革することを貴連盟の皆様と一緒に支えてまいりたいと存じます。

衆議院議員 たかがい 恵美子



新年明けましておめでとうございます。穏やかな初春に山形県看護連盟の皆様のご健勝を慶賀申し上げます。国内外の情勢変化激しい折、一貫して国民福祉の向上にご尽力賜り誠にありがとうございます。

尊厳を重視した包摂性の高い成熟社会を形成していく上では、看護政策をはじめ社会保障制度のさらなる充実強化が不可欠です。各々が幸せを実感できる人生100年時代となるよう、皆様とともに専門職の知見を活かして、変化に対応する公共政策を着実に実現してまいります。

先の臨時国会において、衆議院東日本大震災復興特別委員会の委員長に選任され、党政調では前年に続き、性的マイノリティ特命委員会の委員長を務める他、女性の生涯の健康に関するPTで座長を預からせていただいております。いずれも時機を失することなく解決策を講じるべく、現場優先に広く意見を聴取して、粘り強く議論を展開しております。

各地でご活躍の皆様の笑顔が守られ、ご家族共につつがなく過ごされますことを願い、新年のご挨拶といたします。

参議院議員 石田まさひろ



山形県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

「看護師等の確保を推進するための措置に関する基本的な指針」が31年振りに改定されました。これは、日本看護連盟・日本看護協会から指針改定の要望が看護問題小委員会に提出され、政府へ改定を要請した賜物です。看護師の確保推進という指針の目的を果たすため、時代に即した指針への改定が実現しました。

国会においては、予算委員会理事(次席)、厚生労働委員会委員、参議院自民党国会対策委員会副委員長を拝命いたしました。特に、予算委員会は社会の注目を集める難しい委員会ですが、役目をしっかりと果たしていけるよう尽力いたします。また、国会対策委員会副委員長として円滑な国会運営に向けて走り回ると共に、厚生労働政策を推し進めていきます。

本年も引き続き、現場の声をしっかり受け止め、看護連盟・看護協会と連携しながら活動して参ります。

参議院議員 友納 りお



謹んで新年のご挨拶を申し上げますとともに、この度の地震により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

皆さまに国政の場へ送り出させていただいてから約1年半が経過しました。昨年の国会では、参議院の委員会で、看護職の処遇改善、来るべき有事に備える内閣感染症危機管理統括庁への看護職の積極的な登用、訪問看護への支援等を訴えました。通常国会においては、看多機の定義を明確にする介護保険法等の改正もなされ、看護師出身の弁護士として看護職に関する法律を整備する自身の役割を再確認したところでした。

看護職の処遇改善については、昨年の当選後、寝たきりだった医療職俸給表の改定がなされ、選挙で訴えていたことが1つ実現しました。本年の診療報酬等のトリプル改定に向けての議論も加速してきます。この改定が皆さまの給与アップに繋がるようにしっかりと取り組んでまいります。

看護の現場の声を国政に！本年が皆さまにとってよりよい一年となりますよう祈念致します。

県選出国會議員に

「処遇改善に関する要望書提出」

2023年10月、日本看護連盟は「看護職員処遇改善評価料」の対象を全ての看護職員に拡大していただくために、47都道府県看護連盟より各都道府県選出国會議員の方々に要望書を提出することにしました。

当看護連盟は右に掲載の要望書を作成し、山形県看護協会長と連名で、3名の自由民主党国會議員に要望書を提出しました。



遠藤利明議員



鈴木憲和議員



加藤結子議員
(ご多忙のためお逢いできず、
趣旨をお伝えし東京事務所に届けました)



石田まさひろ 議員

来県

アンフィニプラスNo. 1

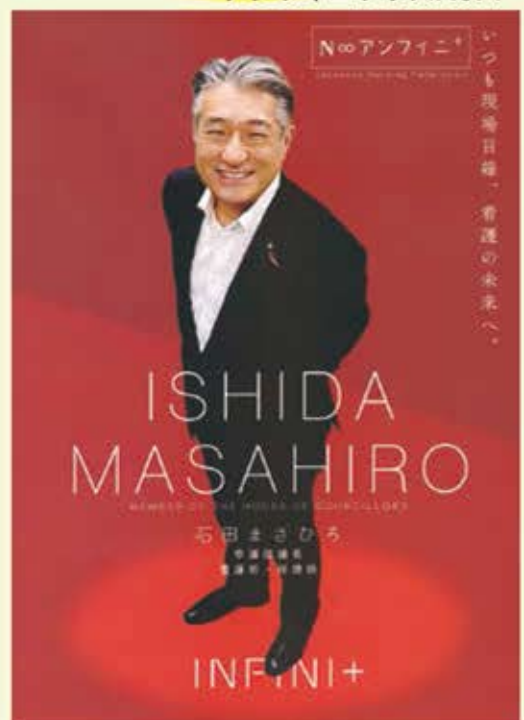
日時 3月24日(日) 14:00~16:00

場所 山形県看護協会 3F

プログラム

- 1: 講演「看護と政治」
講師 参議院議員 石田まさひろ氏
- 2: 「石田議員を囲んで、
看護の未来を語ろう！」

皆さまのご参加お待ちしております



第9回日本看護連盟北海道・東北ブロック

看護管理者・看護教育者等 政策 セミナー

開催日／2023年9月8日(木)～9日(金)

会場／ホテルリステル猪苗代

参加者／山形県6名

公立置賜総合病院 片倉恵美子



「看護の未来を創造する」を大会コンセプトに開催され、山形県看護連盟から6名で参加致しました。初日は日本看護協会前会長福井トシ子氏より「2040年頃の状況を踏まえた看護職に期待される役割」をテーマに、急速な少子高齢化の進展対応として「地域包括ケア推進、誰とつながり、何をすべきか」というメッセージを頂き、次の福島県議会議員高宮光敏氏の「創造的復興の中核拠点—福島国際研究教育機構(F-REI)の役割と将来像」、福島学院大学理事長桜田葉子氏の講演は、まさに福島県内の様々な企業、施設、人と人がつながり、人を育てる、地域活性化の実際であり、

「福島の元気・熱い魂」を強く感じました。2日目は「Z世代の会員確保に向けたアプローチ」についての講演とグループワークでした。会員拡大のため、様々な方法で情報発信し続けていくことが提案されました。この2日間で多くの学びがあり、連盟活動を後輩たちへ発信していきたいと思えます。



山形県看護連盟からの参加者



秋の猪苗代スキー場



赤ベコの
絵付けに挑戦!!

村山第1、第2支部合同研修会

日時：10月20日(金)

18:30～19:45

会場：河北町どんがホール

参加人数：34名

内容：①苔玉作り
②山形県看護連盟からの
インフォメーション

今年は趣向を凝らし、初めての苔玉作りに挑戦しました。

多くの方に参加していただき、和気あいあいと楽しくできました。



庄内最上支部研修会

日時：2023年11月26日(日)

10:00～12:00

場所：三川町なの花ホール

参加人数：19名

内容：①基調講演「看護連盟について知る」
②実践報告「看護職の賃金見直しについて」
③質疑応答、情報交換

現場スタッフの声を吸い上げ課題解決につなげることを目的に久しぶりに集合研修を開催しました。基調講演、実践報告、その後の「情報交換」も活発で「連盟がより身近に感じた」「このような会がまたあるといい」等の声が聞かれました。



支部研修紹介

2023 年度看護管理者セミナーに参加して

開催日 / 2023年11月19日(日)
会場 / 山形県看護協会会館 第1研修室
参加者 / 63名

山形市保健所 川合 尚子



本セミナーは、他職場の方々との情報交換の場が少ない私にとって、最近の医療現場の現状や看護界における課題等を知ることができた貴重な機会となりました。

この度の新型コロナウイルス感染症において、私は保健所でコロナ対策に奮闘しながら、医療機関等の最前線で患者対応や感染対策に尽力されている看護職の過酷な労働環境や心情に思いを巡らせることが度々ありました。組織内議員の働きかけにより、医療・介護・福祉すべての看護職に対し「新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金」の支給が実現したことをセミナーで知り、感銘を受けました。そして看護職が抱える課題の解決や身分保障の実現のためには、政治の力が必要であるということに改めて感じました。

なかなか、職場において看護連盟会員の輪が広がらない実情にありますが、現場の声を伝えて、政治を動かすために組織内議員が必要であることを、折に触れ伝えていきたいと思っております。



2023 年度

山形ポリナビワークショップに参加して

篠田総合病院 篠田ルミ子



- 開催日 / 2023年11月19日(日)
- 会場 / 山形県看護協会会館 第1研修室
- 参加者 / 42名

今回初めて山形ポリナビワークショップに参加しました。青年部委員会委員長から活動内容の紹介があり、看護学校などへの出前講座やリモートによる運営会議を実施されていることを知りました。講演には、講師・助言者として参議院議員の石田昌宏氏もいらっしやると聞き、直接お話を聞けることを楽しみに参加しました。看護の世界から政治の世界に進むきっかけやリアルな国会でのやりとりなど普段聞くことのできない内容にぐっと引き込まれました。マンダラチャートを用いた研修は、自分が自分らしく看護師人生を続けるために必要なこと、具体策について考えさせられる、とても良い機会になりました。石田議員からもたくさんのアドバイスを頂き、新たな発見と明確な目標を見出すこともできました。今後も機会が合えばまた参加したいと思っております。貴重な時間を作って頂き、ありがとうございました。

青年部だより



「看護連盟活動から政治の世界へ」
講演をする石田まさひろ議員

石田まさひろ議員をお迎えし、盛大に開催 2023年度山形ポリナビワークショップ

2023年11月19日(日) 山形県看護協会会館 参加者 / 42名



どんな言葉で埋まるか石田議員も伊藤会長も興味津々

ワークショップ

「看護の未来を考えて
～マンダラチャートを作成してみよう～」

目標：「看護師を続ける」



グループ発表風景



作成したマンダラチャートの前で、
石田議員を囲んで記念撮影

<ポリナビを開催して>

今年度は、石田まさひろ議員をお迎えして開催しました。42名の参加があり、ワークショップでは、直接、石田まさひろ議員に現場の声を届けることができました。また、初めてのマンダラチャート作成は、新鮮で目標管理において有効な方法と思いました。感染対策をしながらのワークでしたが、参加者からは、他施設の方々と交流が図られた、リフレッシュできたという声が届いており、満足度が高いポリナビになったと思います。来年度も実りのあるポリナビにしていきたいと考えております。

青年部委員会



石田議員と青年部委員

今後の予定



- 2024年 2月16日 (金) 青年部の出前講座 AM 山形市立病院済生館高等看護学院
- 2024年 2月24日 (土) 第4回 定例役員 PM
- 2024年 3月1日 (金) 青年部の出前講座 PM 三友堂看護専門学校
- 2024年 3月24日 (日) 第4回 合同役員会 AM 第6回 青年部委員会

☆石田まさひろ議員を囲んで 3月24日 (日) 14:00~16:00 会場: 山形県看護協会 3F

会員募集



<http://renmei-yamagata.jp/>

正会員 会費 8,000円
 紅の会会員 会費 2,000円
 賛助会員 会費 1,000円
 学生会員 会費 無料

アクセスしてね



連盟会員 885人 紅の会員 0人
 賛助会員 11人 2023.12末 現在

連絡先 **山形県看護連盟事務局**
 〒990-0023 山形市松波4丁目-1-39
 TEL 023-633-8153

豆知識

QRコードよりLINE
 アンフィニに登録し、
 情報収集しましょう。

日本看護連盟 LINE アンフィニのQRコード



日本看護連盟アンケート
 「現場の声をお聞かせください」のQRコード



日本看護連盟に直接
 あなたの声が届けられます



編集後記

新しい年が始まりました。今年は辰年です。辰、すなわち竜は幸運・財産・幸福をもたらすものとされています。

2024年皆様にとって、明るく希望に溢れる1年となりますようにお祈り申し上げます。

ホルミシス製品で健康になろう!

玉川温泉の湯ノ花パウダーを練りこんだシリコンプリントがプリントされています。

不思議の波・THz (テラヘルツ) THz (テラヘルツ) フジウムパワー
 心くらはぎサポーター ひざサポーター シルクな丈長腹巻



足のむくみ・立ち仕事・運動不足の方に
 使用いただきたい製品です。
 不眠・ストレスにも有効

¥13,800(税込)



膝のカーブに合わせた形状
 内側にはパイル地を使用

¥14,800(税込)



丈長仕様と両面シリコンプリントが
 シェイプアップに最適。
 優れたフィット性と伸縮性

¥15,800(税込)

〈低放射線ホルミシス〉

マイナスイオンに包まれる
 贅沢をしてみません



プレスレット

ネックレス(ラジウム・トルマリン) (ラジウム・テラヘル
 ¥128,000 ¥48,000

Grand Feather グランドフェザー

〒940-0044 長岡市住吉1丁目5番17号

(お問合せ先) TEL 0258-33-3208
 FAX 0258-33-3210